

彩が丘小学校のホームページにおいていただき、ありがとうございます。

本校は広島市の西部の高台に五日市ニュータウン彩が丘として造成された新興団地にあります。平成6年4月1日、広島市131番目の小学校として、近隣の河内小学校より分離開校しました。佐伯区内公立小学校18校の中で最も歴史の浅い小学校です。今年で創立18年目を迎えました。児童数は平成11年の620名をピークに年々減少し、現在は約325名と約半分となりました。各学年と特別支援学級が2学級ずつ、合計14学級の規模です。

学校の北には、校歌にも歌われる窓が山(標高711㍍)がそびえ、また南には遙か遠く瀬戸の島々が見渡せる風光明媚な場所です。自然に恵まれ閑静な環境のもとで、児童は素直で明るく、伸び伸びと勉強に遊びにと励んでいます。

「優しい心と健やかな体を持ち、自ら学ぶ児童の育成」という学校教育目標のもと、「子どもが喜んで登校し、満足して通える学校」をめざし、保護者・地域の方々から信頼される学校づくりを推進して参ります。

本校は、平成24年広島市が会場となる広島県図書館教育研究大会の小学校の部の会場校に決定しております。学校図書館は、情報活用や読書活動の場として、学校教育上極めて重要な意義を有しています。教育課程の展開において、学校図書館を活用することにより、児童の学びをより確かにすることを目指し、指導法を工夫し、授業実践を通して、児童に主体的な学び方とコミュニケーション能力を高め、心豊かな児童を育成していきたいと考えております。本年度は、その前年度として理論研や授業研究を通して研究を進めています。

また、本校は教科指導と情操教育が関連する内容として、11月の音楽会を中心に、歌声が響き、落ち着いた学校づくりを目指しています。特に、本校の課外クラブである合唱クラブは、NHK音楽コンクールにて平成22年度広島県大会で金賞、中国大会で銅賞を受賞しております。

地域はとても力強く学校を応援し支えてくださいます。子どもたちの安全面では、彩が丘グリーンネットを中心に朝に夕べに、「彩が丘の子どもは彩が丘の地域で守る」を合い言葉に見守り活動を行ってくださいます。その他にも、昔の遊びや昔の学習、平和学習、本の読み聞かせ、クラブ活動、家庭科学習、英語活動、鼓笛隊、合奏など様々な学習支援、また、学校花壇栽培による環境美化の支援もして下さっています。

皆様には、紹介する各ページから現在の彩が丘小学校の様子をご覧いただき、ご意見ご感想等をお聞かせいただければ幸いです。

校長 竹川 智子